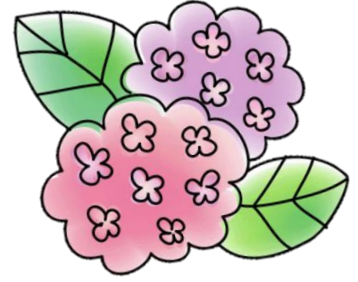


あじさい



支部長あいさつ

新緑のまぶしい季節となりました。札幌第2支部会員の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。今年2月18日に行われた札幌第2支部支部大会において支部長に任命されました田中でございます。ケアの時代と言われる今日、看護職の期待は高まり、とりわけ地域に密着している看護協会の支部活動の役割は大きくなっています。そのことを踏まえ、若輩な身ではありますが、任務に誠心誠意努力する覚悟でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、平成29年度の札幌第2支部は、広報出版委員会による「看護の日」健康相談を皮切りに活動を開始します。健康相談はイトーヨーカドー琴似店トライアングル広場で行い、例年市民の方が100人以上参加されています。7月には札幌市社会福祉協議会主催の「はつらつ健康祭り」に参加し、ここでも健康相談に協力します。これらは、広報出版委員会が中心の活動で、地域の方の健康づくりへの一助になればと願いつつ、看護師の役割が社会的に認知される大変意義深い活動と考えております。

次に、今年度より札幌第2支部では、「小規模病院等施設間交流研修」を企画しています。これは、小規模病院等の看護職が支部内の他の施設の研修に参加するもので、働き続けられる職場づくり推進委員会による活動です。研修に参加することで新たに得る知識はあると思いますが、それだけではなく、研修生を受け入れる側も参加する側も、お互いの置かれている状



田中いずみ 支部長

況の理解が深まることを期待しております。

さらに、今年度は「医療安全交流会」を企画しております。この活動の目的は、施設の安全管理者を対象に、自施設での安全に関する取り組みや、安全管理者としての悩みなどを語り合うことで、現場での具体的対処方法や工夫などを共有することです。国による地域包括ケアシステムが推進される中、これら「小規模病院等施設間交流研修」「医療安全交流会」で、看護職による地域の医療の理解が促進され、看護・医療の質の向上に繋がればと考えています。

その他、教育委員会によるステップアップ看護研究研修、看護師長補佐研修、札幌4支部合同の会員懇談会や管理者懇談会、保健師・助産師・看護師職能による研修会及び交流会など様々な支部事業を予定しております。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

最後に会員の皆様のご健闘とご活躍を心よりお祈り申し上げるとともに、今後も支部運営にご支援、ご協力頂きますようどうぞよろしくお願いいたします。

副支部長あいさつ

副支部長として2期4年目を迎えることとなりました。よろしくお願いいたします。

2025年を見据えた社会保障制度改革が進む中、平成28年4月の診療報酬改定では、少子・超高齢・多死社会における保健・医療・福祉体制が見直しされ診療報酬にも反映された改定となり、医療・介護との連携やチーム医療など、ますます看護職の役割発揮が求められていると感じています。

札幌第2支部では多くの方にご参加いただけるよう、医療・看護情勢に即した内容で研修を企画していきたいと考えています。今年度も魅力ある支部運営に努めてまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



菅原ひろみ 副支部長

こんにちは。札幌第2支部副支部長 2期1年目の本山博恵と申します。

1期2年間の活動を通じ医療や看護、介護などに求められる役割が大きく変化していることを身に染みて実感し、多くの学びを得ることができました。また、看護職が活躍する場が大きく広がり、地域包括ケアでも大きな役割が期待されていくことを再認識し、看護職の連携はこれからの医療、介護分野での大きな力になると思います。

今年度は、支部長はじめ役員の方々とともに、ますます会員の皆様とのネットワークを大切に、充実した支部活動を展開できるよう努力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



本山博恵 副支部長